

議案第 35 号

守谷市営住宅管理条例の一部を改正する条例

守谷市営住宅管理条例（平成 9 年守谷町条例第 15 号）の一部を次のように改正する。

第 7 条第 3 項中「第 21 条」を「第 30 条」に改める。

第 9 条第 1 項中「選考を行い、入居予定者を決定」を「住宅に困窮する実情を調査の上選考を行い、住宅に困窮する度合いの著しく高い者を入居予定者として決定するものと」に改め、同条第 2 項中「前項各号に規定する者について住宅に困窮する実情を調査し、住宅に困窮する度合いの高い者を選考し、」を「前項の場合において、住宅に困窮する度合いを判定し難いときは、公開」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

平成 25 年 6 月 11 日 提 出

守谷市長 会 田 真 一

平成 年 月 日 原案 決

議 案	頁 数
35 号	1

## 提案理由（議案第35号）

提案の理由を申し上げます。

本案は、市営住宅の入居者の選考において、住宅に困窮する度合いの著しく高い者を優先的に入居予定者として決定するために所要の改正を行うほか、福島復興再生特別措置法の一部が改正されたことにより、同法の引用条項を改正するものです。

よろしく御審議の上、御決議のほどお願いいたします。

守谷市営住宅管理条例新旧対照表

改 正	現 行
<p>(入居者資格の特例)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 被災市街地復興特別措置法（平成7年法律第14号）第21条，東日本大震災復興特別区域法（平成23年法律第122号）第20条及び福島復興再生特別措置法（平成24年法律第25号）<u>第30条</u>の規定により法第23条各号に掲げる条件を具備するとみなされる者は，前条第1項に掲げる条件を具備する者とみなす。</p> <p>(入居者の選考)</p> <p>第9条 市長は，入居の申込みをした者の数が入居させるべき市営住宅の戸数を超える場合においては，次の各号のいずれかに該当する者について<u>住宅に困窮する実情を調査の上選考を行い，住宅に困窮する度合いの著しく高い者を入居予定者として決定するものとする。</u></p> <p>(1) から (6) まで (略)</p> <p>2 市長は，<u>前項の場合において，住宅に困窮する度合いを判定し難いときは，公開</u> <u>抽選により入居予定者を決定するものとする。</u></p>	<p>(入居者資格の特例)</p> <p>第7条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 被災市街地復興特別措置法（平成7年法律第14号）第21条，東日本大震災復興特別区域法（平成23年法律第122号）第20条及び福島復興再生特別措置法（平成24年法律第25号）<u>第21条</u>の規定により法第23条各号に掲げる条件を具備するとみなされる者は，前条第1項に掲げる条件を具備する者とみなす。</p> <p>(入居者の選考)</p> <p>第9条 市長は，入居の申込みをした者の数が入居させるべき市営住宅の戸数を超える場合においては，次の各号のいずれかに該当する者について<u>選考を行い，入居予定者を決定</u> <u>する。</u></p> <p>(1) から (6) まで (略)</p> <p>2 市長は，<u>前項各号に規定する者について住宅に困窮する実情を調査し，住宅に困窮する度合いの高い者を選考し，抽選により入居予定者を決定するものとする。</u></p>